

舞鶴引揚記念館 ユネスコ世界記憶遺産登録5周年特別企画展
『世界の記憶』開催期間延長のお知らせ

令和2年9月26日(土)～12月20日(日)の期間で開催中の表記企画展ですが、広報等いただいたおかげで市民や近隣の方々からも好評のお声をいただいております。

また、これから年末年始や成人式を迎えるにあたり、帰省やまた新型コロナウイルスによって遠くへの外出を控えられる方もあるため、市民の方にも改めて引揚記念館所蔵の記憶遺産資料を身近に感じていただくよう、下記のとおり令和3年1月17日(日)まで一部展示内容を変更して会期を延長いたしますのでお知らせいたします。

1. 展示概要

国内の記憶遺産資料の紹介や、舞鶴引揚記念館の登録を目指した活動や現在までの歩みを継続して紹介するとともに、普段は収蔵庫に保管されている本市の記憶遺産登録資料を追加で展示します。

2. 延長期間

開催日時：令和2年12月22日(火)～令和3年1月17日(日)
9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：令和3年12月29日(火)～令和3年1月1日(祝・金)

3. 展示場所

会場：舞鶴引揚記念館 企画絵画展示室(京都府舞鶴市字平1584引揚記念公園内)
入館料：一般…個人400円、団体300円／学生…個人150円、団体100円

4. 展示資料点数 計34点

新規展示

舞鶴への生還

冊子『引揚の概況』、『引揚援護の葉』、『帰還するみなさまへ』	3点
羽根田光雄氏・木内信夫氏絵画	15点

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370
E-Mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp

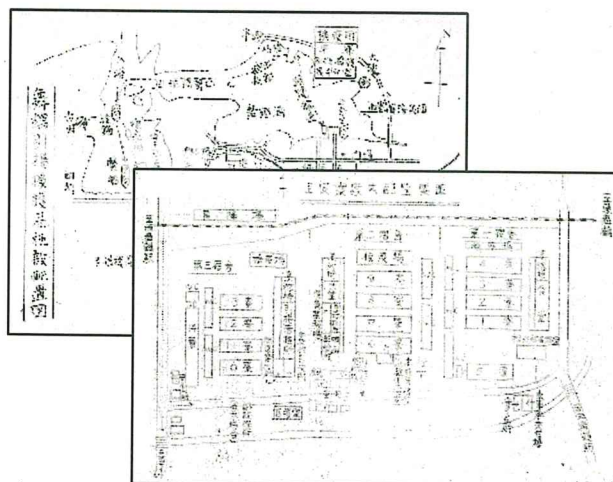
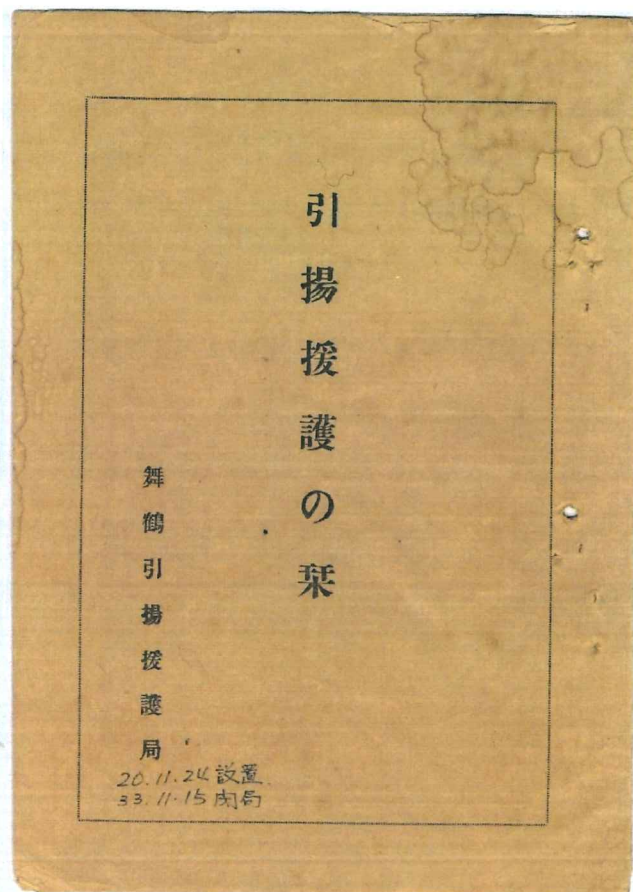


継続展示

慶長遣欧使節関係資料	「支倉常長肖像画」「パウロ3世肖像画」など写真パネル	3点
御堂関白記	「寛弘六年十一月」写真パネル	1点
朝鮮通信使に関する記録	写真パネル	2点
上野三碑	「上山碑」「多胡碑」「金井沢碑」写真パネル	3点
舞鶴への生還	「スケッチブック」、「ハバロフスク第2収容所での集合写真」 羽根田光雄氏・木内信夫氏絵画	3点 4点

5. 新規展示資料

冊子 3点



『引揚援護の葉』

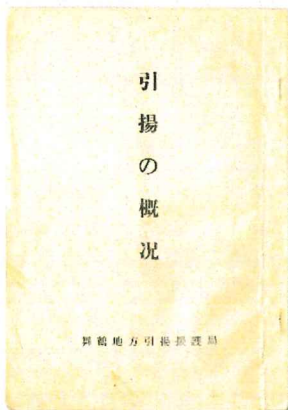
舞鶴で引き揚げが開始された当時は西舞鶴港で業務が行われていました。引揚船内で配布された葉には、上陸してから故郷へ帰るまでのスケジュールや手続きや、それをおこなう上安寮の地図などが記されています。

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370

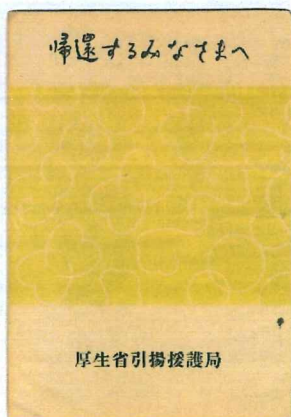
E-Mail: hikiage@city.maizuru.lg.jp





『引揚の概況』

舞鶴港は昭和20年10月7日の「雲仙丸」から昭和33年9月7日の最終引揚船「白山丸」の国内最後まで引揚者を迎え入れ、その業務を引揚援護局が担当しました。昭和33年の舞鶴地方引揚援護局閉局前に刊行した引揚援護局の変遷概況をまとめた冊子です。



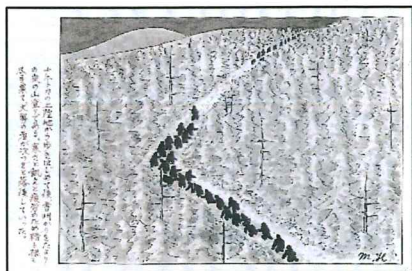
『帰還するみなさまへ』

戦後、昭和30年以降に作成された厚生省引揚援護局が引揚者へ配布した冊子です。1. 入港から帰郷まで、2. 落ち着かしてから、3. 就業の手引きなどに分け、帰国してからの支援を紹介した冊子です。4. その他の項目にはNHKラジオ「尋ね人」中にある「引揚者の時間」コーナーへの申込み方法なども記載されています。

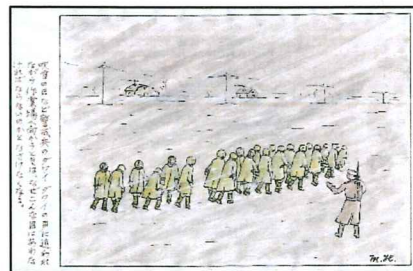
木内信夫氏絵画「わが青春の浪漫抄」(8点) 下記におもな作品



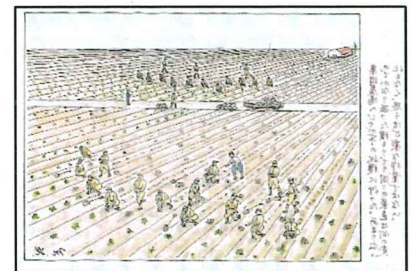
羽根田光雄氏絵画(7点) 下記におもな作品



「夜の雪中登山」



「作業場へ」



「じゃが芋掘り」

【お問い合わせ先】
舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370
E-Mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp

